

## 小学校・中学校の適正規模等の基本的な考え方（中間案） に対する市民意見公募の結果

### 1 意見募集期間

令和6年11月19日（火）から12月19日（木）まで

### 2 公表資料

- (1) 小学校・中学校の適正規模等の基本的な考え方（中間案）
- (2) 小学校・中学校の適正規模等の基本的な考え方（中間案）概要版
- (3) 意見様式

### 3 公表場所

学校教育課、市役所情報コーナー、坂下出張所、東部市民センター、各ふれあいセンター（味美、高蔵寺、南部、西部）、各公民館（中央、知多、坂下）、市ホームページ

### 4 意見の提出方法

直接か郵送、ファクス、電子メール、市公式LINEの「提案・意見」、あいち電子申請・届出システムのいずれかの方法で、学校教育課へ提出

### 5 市民意見公募の結果

意見提出者 27人

### 6 意見及び考え方

#### (1) 全体としての考え方

たくさんのご意見をいただき、ありがとうございました。学校や子どもたちを取り巻く環境が、今後ますます変化していくことが想定される中、それぞれの方がそれぞれの視点で課題をとらえ、ご意見をお寄せくださいました。

ご意見の内容は多岐にわたっていることから、①学校の適正規模等の検討に関するご意見14件と、②その他ご意見13件に整理しました。

今回、策定を進めている「小学校・中学校の適正規模等の基本的な考え方」については、今後、適正規模等の検討を進めていく上でのベースとなる考えを示したものです。このため、①については、具体的な提案を含め、様々な意見をいただきましたが、基本的に、今後、保護者や地域、関係者の皆様とともに議論を積み重ねていく中で、参考とさせていただく内容であり、この基本的な考え方の修正に反映するものはございませんでした。

また、②については、適正規模等の検討とは別に、今後の参考とさせていただきます。

## (2) それぞれの意見に対する考え方

### ① 学校の適正規模等の検討に関するご意見

No.	分類	意見の要旨	市の考え方																						
1	統合	<p>もし統合を検討されているなら、是非早めにして欲しいです。児童にも少子化はいい影響はないです。ニュータウンでは、学校数が今の時代に合っていない。学校が多いと電気代もかかるし経費が重なると思う。</p> <p>先生の数も少なくなってきたので、学校の数が少ない方が先生の数が増えて、子供にとってもいいと思います。先生たちの負担も少なくなると思います。</p> <p>中学校も人数が増えたら部活が増えて切磋琢磨でき、良い環境になると思います。早めに動いて欲しいです。</p>	今後の検討の参考とさせていただきます。																						
2	統合	<p>藤山台小学校に子供が通っています。人数の少なさと中学校まで歩く距離を考えると、岩成台中学校と統合してほしいと思います。</p> <p>人数が少ないことで学校の統合が進んだ場合、学校までの距離が遠くなる場合のために、中学生は自転車通学自由、小学生の場合は保護者による車送迎自由にするのが望ましいと考えます。小学校の敷地内では混み合うため、少し離れた近隣駐車場を確保するといいいのでは、と思います。仕事のついでに子供を送るほうが、親にとっても都合がいいと思います。</p>	今後の検討の参考とさせていただきます。																						
3	統合	<p>小中学生の子どもたちが無理なく通学できる地理を基準にニュータウン地区の小中学校の統合案を考えました。</p> <table border="1" data-bbox="432 1476 1061 1993"> <thead> <tr> <th>現在</th> <th colspan="2">統合後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>岩成台西小学校</td> <td>岩成台西</td> <td rowspan="2">岩成台中学校</td> </tr> <tr> <td>岩成台小学校</td> <td>小学校※1</td> </tr> <tr> <td>藤山台小学校</td> <td>藤山台小学校</td> <td rowspan="5">石尾台中学校</td> </tr> <tr> <td>高森台小学校※2</td> <td>高森台小学校</td> </tr> <tr> <td>中央台小学校</td> <td rowspan="2">石尾台小学校</td> </tr> <tr> <td>石尾台小学校</td> </tr> <tr> <td>東高森台小学校 ※2</td> <td rowspan="2">石尾台小学校</td> </tr> <tr> <td>押沢台小学校</td> <td>押沢台小学校※3</td> </tr> <tr> <td>玉川小学校</td> <td>玉川小学校※3</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 立地は「岩成台西小学校」ですが、名称は「岩</p>	現在	統合後		岩成台西小学校	岩成台西	岩成台中学校	岩成台小学校	小学校※1	藤山台小学校	藤山台小学校	石尾台中学校	高森台小学校※2	高森台小学校	中央台小学校	石尾台小学校	石尾台小学校	東高森台小学校 ※2	石尾台小学校	押沢台小学校	押沢台小学校※3	玉川小学校	玉川小学校※3	今後の検討の参考とさせていただきます。
現在	統合後																								
岩成台西小学校	岩成台西	岩成台中学校																							
岩成台小学校	小学校※1																								
藤山台小学校	藤山台小学校	石尾台中学校																							
高森台小学校※2	高森台小学校																								
中央台小学校	石尾台小学校																								
石尾台小学校																									
東高森台小学校 ※2	石尾台小学校																								
押沢台小学校		押沢台小学校※3																							
玉川小学校	玉川小学校※3																								

No.	分類	意見の要旨	市の考え方
		<p>成台小学校」にしてもよいと思います。高座台の住所の子どもは、高座小学校地区に統合してもよいと考えます。</p> <p>※2 高森台小と東高森台小の間、高森山の横の歩道は距離も長く高低差あるため、小学生が歩くには難しいと考えます。</p> <p>※3 押沢台小と玉川小の間も距離が長く高低差もあるため小学生が歩くには難しいと考えます。</p>	
4	統合・地域との交流	<p>課題は山積しているとは存じますが、将来の春日井市の小学生教育を考えたとき、統合は避けて通れないと思われまます。</p> <p>統合のメリット</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 最新の教育設備での教育、教育品質の向上</li> <li>2 少数ではなく、多数でのコミュニケーション力を身に着けさせる</li> <li>3 教員の教育力の向上、教員のレベルアップ</li> </ol> <p>統合のデメリット</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 児童の登下校時間の増加</li> <li>2 きめ細やかな一人一人への対応が少なくなる</li> <li>3 選挙時の投票場所が遠くなる</li> <li>4 災害時の避難場所が遠くなる</li> </ol> <p>一方、最近の小学校と住民との地元住民との繋がりが希薄になり、内向な活動に終始している感があります。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 年1回の運動会を平日に実施され、午前中の終了し、給食を食べ、午後は授業</li> <li>2 地元で年1回に夏祭りは2年間、小学校のグラウンドを利用させて頂きましたが、キッチンカーの入場は不可との事で、違う施設に移動する事になりました。</li> <li>3 地元の協力者を招いての、入学式、卒業式等はコロナ以降なくなりました。</li> <li>4 毎日、通学路で見守り活動をしています、学校側の参加、協力が乏しい。</li> </ol> <p>小学校がもっと地元の皆さんと色んな形で交流を深めないと、統合に話は難しくなると思われまます。</p>	今後の検討の参考とさせていただきます。
5	教員	<p>子どもの人数減のデータはわかるが、受け皿である教員数の推移はどのような状況であるのか。</p> <p>教育機関が適正な人員を確保できた上での今回の意見集約なのか。</p> <p>人数の多い少ないは、日本中どこでも、起きていることであり、情報収集し新しい試みをすべきで、人数</p>	<p>正規教員は、学級数に応じて愛知県により配置されています。国の基準に基づく配置を要望していますが、不足する場合には、市で採用する講師</p>

No.	分類	意見の要旨	市の考え方
		に応じたよりよいあるべき姿を追求すればよいと思う。	などで対応しています。 今後も、必要な教員の確保に努めていきます。
6	過大規模	<p>児童数減少、過小とされる学区がいくつかある中で、過大規模の学校については、学区を考え直すなどして、少しでも分散できないかと思えます。</p> <p>これだけ人数が多いというのはやはり心配になることも多く、一方、人数が多ければいろいろな子と関わることができるメリットもあるかとも思えます。しかし、プールの授業は天気が悪ければ、クラスが多い分回数が減ったり、校庭での自由時間、目が行き届かなかったり、制限されることも多いと思えます。</p> <p>先生方が一生懸命やってくださっているとは思いますが、人数で、できること、やれることに差が出てきます。過大規模校では、学区の変更や新校設立を望みます。</p>	23 ページに記載のとおり、過大規模の学校については、通学区域の変更などを検討します。
7	今後の進め方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 街づくりとして考えると、教育委員会以外の、市役所行政担当も立案時点から判断に入るべきである。</li> <li>・ 「長く住みたい春日井市を創生する。」観点が必要。</li> <li>・ 普通学級が各学年1クラスの学校で、クラス替えができない学校については統廃合を検討する。</li> <li>・ 通学距離の国基準は、市には不相応であり、小学校は片道2.5kmが限界であり、それを超える場合は街灯の整備、スクールバスの巡回や送迎用の大規模駐車場の整備、こどもの家の利用時間の拡充などをはかるべきと考える。中学校は、自転車通学を許可する。</li> <li>・ 給食費の無償化や、学校集金の口座引落手数料の行政負担など、すみやすい街をアピールして子育て層の流入をすすめる。</li> <li>・ 過小規模の学校では、放課後託児施設の利用料を無料化し、地域を差別化することで規模のバランスが取れるよう工夫する。</li> <li>・ 統廃合は、街づくりや防災計画に逆行するので、統廃合された地域は、今まで以上に過疎化が進む。教育の範疇を超え、行政として街づくりに真剣に向き合う必要があり、検討過程当初から地域住民の声をしっかり受け止める必要がある。</li> <li>・ 過大規模の中部中学校などではできる限り早く分</li> </ul>	<p>64 ページに記載のとおり、「学校は、地域社会の将来を担う人材を育てる中核的な場所であるとともに、防災や保育、地域の交流の場などといった様々な機能を有しており、学校づくりがまちづくりと密接に関わっています。」としています。このため、必要に応じて、市の関係部局と連携して検討を進めていきます。</p> <p>その他意見については、今後の検討の参考とさせていただきます。</p>

No.	分 類	意 見 の 要 旨	市 の 考 え 方
		校を設置する必要がある。	
8	今後の進め方	<p>先に中学校の適正規模化を進めるとよいと思います。</p> <p>理由1 人間関係がリセットできるから 理由2 よりよい教科担任制を維持してほしいから 理由3 中学生は自転車で通学できるから 理由4 きれいな校舎を卒業して古い校舎へ入学、さらに人間関係引きずっていかねばならない、これでは中学校への進学は「魅力が半減」どころか「夢も希望もない」となりかねない。 「新しくやり直しもできる、新しい友達ができるかも、新しい校舎楽しみ」と中学校へ希望をもって進学させたい。</p>	今後の検討の参考とさせていただきます。
9	今後の進め方	<p>小学校の統合にあたり、各校を等しく扱って欲しいと望みます。</p> <p>老朽化の問題もあるので、小中学校を統合して新しい学校になれば、兄弟も一緒に通えて安心ではないかと考えます。</p> <p>通学距離が伸びる場合には、バス通学、保護者の送迎スペースなどに配慮して欲しいと考えます。</p>	今後の検討の参考とさせていただきます。
10	今後の進め方	<p>1 小学校及び中学校の学童・生徒の学校生活は社会生活を送るための非常に重要な体験期間と考えます。少人数・小学級はそれなりの良さもあり、長所も指摘されていますが、それ以上に多学級の良さが指摘されるどころです。統合により、小中学校では多学級の方が成長期の子供達にとって、意義ある人生になると考えます。</p> <p>2 押沢台地域は石尾台中学校校区になり、小規模校が3校ありますが、小学校を統合する方向を考えていただけないでしょうか。 また、石尾台中学と高森中学もいずれも小規模校であり、統合することがベターと考えます。小学校・中学校とも学童・生徒の通学距離により決定されると思います。 統合するメリットが必ずあると信じています。</p> <p>3 統合による空き校舎の利用について 空き予定校舎はいずれもその地域の中心にあり、現在は地域との関わり方が深く、コミュニティ活動の場となっていますが、もっと進めて、それぞれをコミュニティセンターとして、地域活動の拠点にできないでしょうか。</p>	今後の検討の参考とさせていただきます。

No.	分 類	意 見 の 要 旨	市 の 考 え 方
		<p>いずれも市の中心部から離れていて、文化施設や商店がなく、住宅だけの地域です。</p> <p>4 考え方の理由と具体的な方針を提示されることを望みます。</p>	
11	今後の進め方	<p>小学生の子供がおり、1クラスの学年です。学級内で何かトラブルがあった時に、その後の学年ですと同一学級でい続けることに大きな不安がありましたが、幸いにも現在までは、人間関係においてのデメリットを感じることはありません。むしろ学級内の結束が固く、よい関係を築けているように思います。クラス替えがあることで成長に繋がる面も当然あると思いますが、ないことによって余計な不安を持たず、学業に取り組むことができるのも、親として安心して子供の様子を見ていることができます。</p> <p>しかし、逆の場合もあると思います。1学級の学年で、学級内にあまり好ましくない行動をおこす児童がおり、授業が中断したり、特定の児童が狙われたりすることもあったと聞きます。このような場合は1学級の心もとなさを感じます。</p> <p>小規模学校であるがゆえに先生方の負担も大きいのだということを、今回の資料を読んで知りました。グルッポふじとうのような施設が徒歩圏内にあればといつも思います。施設が学区内にあれば、子供にとっても学びが広げられ、中学校学区圏内にあつたら、中学校入学前から他校の児童との交流も広がると思います。</p> <p>統廃合については、積極的に進めていただきたいとか、反対であるとかについては、どちらでもありません。</p> <p>私自身春日井市で育って、その後子育てをしていますが、子供たちが未来になって誇れる春日井市であり続けてほしいです。</p>	今後の検討の参考とさせていただきます。
12	今後の進め方	<p>1 高蔵寺地区、坂下地区は、路線バスやコミュニティバスを活用した広域での通学、特性のある学校づくりを考える。</p> <p>2 小規模校の八幡小学校は、通学区域が小さいことが理由にあり、区域の見直しが必要だと思う。</p> <p>3 近年、夏の猛暑日も多く、登下校の際の熱中症のリスクも高くなっている。自宅から最も近い小学校に通えることを希望する。</p>	今後の検討の参考とさせていただきます。

No.	分 類	意 見 の 要 旨	市 の 考 え 方
13	今後の進め方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ クラス数が少ない学校は閉校、統合して新しい施設にした方が地域や経済が活性化すると思います。</li> <li>・ 小野小や中部中のように飽和状態の学校があるので、今一度統合等含めた上で学区の見直しをするべきだと思います。学区と距離が一致しない地域の生徒はどちらの学校に通いたいかわかる選択できると、最も不満等が出ないと思いますが、難しいようであればせめて生徒数・クラス数が偏らないよう学区の見直しは必須だと思います。</li> <li>・ 学区を見直すと、通学距離や時間が長くなってしまいう可能性が高いため、自転車通学を今よりも許容したり、送迎バスの運用等も考えていくべきだと考えます。</li> <li>・ クラス数、生徒数の偏りが少なくなることで学校の雰囲気も変わり、いじめや不登校、非行問題などの改善に繋がることを期待しています。</li> <li>・ ずっとくすぶっていた問題だと思うので、今こうして市民の声を聞いていただけて本当に嬉しいです。子どもたちの環境がよりよくなるよう、できるだけ早く結論を出していただけることを願っております。</li> </ul>	今後の検討の参考とさせていただきます。
14	今後の進め方	<p>まずもって、ここまで減ってしまうのかと驚いております。</p> <p>現在、小学校過小規模校でボランティア活動をしており、また以前他校を訪問させていただく機会もありましたので、それを踏まえての意見です。</p> <p>○小学校過小規模校のメリット</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子どもたちに対する教職員の目が行き届き、情報共有などがしやすく、手厚い対応が可能となる。</li> </ul> <p>○小学校過小規模校のデメリット</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ クラス替えが無いと、人間関係の広がり生まれず、6年間狭い範囲の中でのクラス生活は、子どもたちにとって厳しいものがある。</li> <li>・ 来年度の新入生は21名予定。その中で男子児童が圧倒的に多く、女子児童が少ないとのこと。近い将来新入生が10人台になる予定で、保護者の方も不安視している。</li> <li>・ 場所によっては同じ通学班の人数が極端に少なくなり、集団登下校の長所が薄れてしまう。</li> <li>・ 教員の人数が少ないため、子どもたちの活動に対して新しい多様なアイデアなどが生まれにくく、</li> </ul>	今後の検討の参考とさせていただきます。

No.	分類	意見の要旨	市の考え方
		<p>閉塞的になりがち。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各学年で担任が1人しかいないため、学年の活動（計画立案、会計など）を全て1人でこなさないといけないため、負担になってしまう。</li> <li>教員が少ないために、一人一人の力量に学校内が影響されやすい。</li> </ul> <p>○適正規模になるメリット</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教員が増えると多様なアイデアが出てくるため、学校内の活動が活性化される。</li> <li>クラスが増えると、クラス対抗など切磋琢磨する意欲やクラス仲間意識が湧いてくる。</li> </ul> <p>○今後の対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>児童数の減少は、子どもたちにとって影響が大きいいため、なるべく早いうちに学校教育環境を整えるのが望ましいと考えています。</li> </ul> <p>もちろん地域からも様々な意見が出ると想定できますが、まずは子どもたちのために何が重要かを話し合う機会を設けられると良いかと思えます。</p>	

## ② その他ご意見

### ア 不登校に関するもの

いただいたご意見は、適正規模等の検討とは別に、今後の参考とさせていただきます。

なお、学びの多様化学校については、国や県の動向を注視するとともに、他自治体の事例を参考にしながら、調査研究を進めていきます。

No.	分類	意見の要旨
1	不登校対策	<p>学校の適正規模に関する考え方は概ね賛成です。</p> <p>しかし、学校外にいる不登校児について、増加傾向にあるにも関わらず言及が少ないと感じます。</p> <p>不登校初期段階での対応についての意見です。現在、不登校児への対応は一律ではなく各学校ひいては担任の先生の考え方と余力に大きく依存しています。学校に行けなくなった際、月一回お電話で状況確認をされる以外学校との繋がりはなくなりました。対応が確立されていないためそれ以上しようがなかったというのが実情だろうと思います。</p> <p>義務教育から一気に見放されたように感じました。不登校児の親として知りたいことは二点でした。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 学校に登校しなくても（学校でなくても）学びの場があること</li> <li>2 不登校児本人と保護者の相談先（学校内外かかわらず）</li> </ol> <p>「より良い教育環境実現に向けて」求めることは四点です。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 先生方へ、適切な不登校初期対応の周知</li> </ol>

No.	分類	意見の要旨
		<p>2 フリースクール、児童精神科など相談先の積極的な提示</p> <p>3 学校が出来る範囲の対応のマニュアル化</p> <p>4 フリースクールに通う家庭への補助金</p> <p>子どもの状況によるため対応が一律化できるものではありませんが、せめて「学校に行けなくなった子どもへの適切な初期対応」「学校以外の居場所・相談先の案内」くらいは一律にいただけると、学校に戻る選択をするかもしれない子どもは多いだろうと思います。</p>
2	不登校対策	<p>適正規模の基本的な考え方は非常に分かりやすく、重要性を認識しました。</p> <p>本筋とは異なる内容ですが、不登校対応の強化について、今後も不登校の児童数は増加が予想されます。この課題に対し、次の対応が急務と考えます。</p> <p>フリースクールの活用</p> <p>不登校の子どもたちが安心して学べる環境を提供するために、フリースクールをより効果的に活用できる仕組みづくりをお願いします</p> <p>オンライン学習環境の整備</p> <p>家から出ることが難しい子どもたちには、学校の授業をライブ動画で視聴し、他の生徒と同じ時間を共有しながら学べる環境を整えるべきです。学習の遅れを防ぐだけでなく、学校とのつながりを維持する一助となると思います。</p> <p>心のケアと学習支援の分離</p> <p>心の相談員は心のケアを提供していますが、学習指導の資格を持っていないため、託児所のような役割になってしまいます。心のケアと学習支援を分離し、それぞれの役割を専門的に担う体制が必要だと考えます。</p> <p>専門家による支援の充実</p> <p>不登校の原因は、学校だけでなく家庭に起因することも多く、教職員だけでは十分に対応できない場合があります。不登校対応の専門家に相談・対応を依頼できる仕組みを強化すべきです。スクールソーシャルワーカーは人員不足で十分に手が回らない状況です。学校に深く根を張り、継続的に支援できる専門家の増員が急務です。</p> <p>不登校は社会全体で取り組むべき問題です。家庭、学校、地域が連携し、一人ひとりの子どもたちが安心して学び、成長できる環境を整備することが、持続可能な教育環境の実現に繋がると確信します。</p>
3	不登校対策	<p>不登校や、行き渋りを理解する為の、教職員への研修制度の導入をお願いします。現在小学校では、理解していただける先生が少なく、一人の保護者として本当に困っています。行き渋りのある我が子の今後について相談しても、理解いただけず、心労がたまる一方です。</p> <p>登校が難しい児童の為に、早急に教員全体のレベルアップが必要だと痛感しております。</p>
4	不登校対策	<p>学びの多様化学校（不登校特例校）が設置されることを希望します。</p>
5	不登校対策	<p>不登校は年々増加しています。市でも真剣に対策を考えて欲しいです。公立の学びの多様化学校を早急に作っていただきたいです。学校設立が難しいのであれば、フリースクール等に通う児童生徒を対象に助成金の支給をして欲しいです。切に願います。</p>

No.	分類	意見の要旨
6	不登校対策	不登校児童が今どんどん増えていると耳にします。他県や他市では、不登校児童に適した学びの施設や従来のタイプの学校とは異なる学校を作る取り組みも多くみられます。是非春日井市でも、そういった取り組みに力を入れて頂き、不登校児童が安心できる場所作りをして欲しいと思います。
7	不登校対策	不登校の原因は人間関係だけとは限らないと考えます。放課や給食の時間が短すぎる、授業が面白くない、午前中運動会、午後授業など、生徒の気持ちが置いてきぼりだと感じます。子供たちの声を聞くことがとても大事だと思います。 先生たちだけで実現するのは、負担も増えるので大変で、自分の子供の学校がいい方になるかもしれないと知ったら手伝う親御さんが出てくると思います。どんな学校を目指しているのか、学校側の思いを子供たちに話し、それに対して子供たちがどう思うのか、そういう時間を作るのはどうでしょうか。
8	不登校対策	① 不登校への対応として、ICT教育の環境が整っているのに、学校に行けないけど学びたいと思っている生徒に、オンライン授業を取り入れたらどうか。 ② 義務教育期間は、学校へ通えなくなると、他に行く居場所の選択肢が少ない。高校に行けば、通信制や定時制もあるのに、小学校・中学校にはその選択ができない。学校に通う事ができなくなった子供が、自ら選択できる学校を早急に作ったほうが良い。 ③ いじめ・発達障害・アレルギーなどへの対応、保護者への対応、不登校の子供への対応など、担当がきめ細やかに対応するには、限界がきているのではないかと。少人数にするだけでなく、教師の仕事の分担をして、教育現場に関わる教師の数を増やして、対応した方が良いのではないかと。

## イ 学校行事や設備に関するもの

いただいたご意見は、適正規模等の検討とは別に、今後の参考とさせていただきます。

No.	分類	意見の要旨
1	学校行事	小学校の運動会が順位を全てつけなくなり、とても残念な気持ちになりました。きっと理由があるかと思いますが、最近、順位をつけることが悪いようにされており、何か違うかと強く思いました。 もちろん順位を嫌がる子もいるでしょうから、工夫は必要です。 子供たちの喜びや悔しい感情まで薄れてしまっている、今の自分の位置がわからないから次どれだけ頑張ればいいのかわからない、などこのままではいけないなととても感じました。
2	設備	就学時健診で初めて松原小学校を訪れましたが、トイレのにおいがクラスの部屋まで匂っていることがとても気になりました。 トイレの改修工事についてご検討いただきたいです。

No.	分 類	意 見 の 要 旨
3	設備	<p>松原小学校に来年入学します。先日就学前健診の際校舎に入ったのですが、トイレの状況がひどすぎたので改修を強く希望し意見します。</p> <p>トイレを使用していないのに廊下、階段、教室の中まで悪臭が充満しており、一緒にいた子供は息を止めていて吐きそうだと行っていました。トイレに行きたい気持ちもあったらしいのですが、我慢していました。トイレはもちろんですが、あの臭いのする場所で生活していくことを考えると可哀想です。</p> <p>もし、市役所のトイレがあんな状態だとしたら苦情ですぐ改修するレベルだと思うのに、子供には我慢させるのか、と大変遺憾です。</p> <p>一度現場現物をご確認ください。</p>
4	設備	<p>松原小学校のトイレを改装してほしいです。臭いがきついです。</p>
5	設備	<p>松原小学校のトイレを綺麗にしてほしい。就学時前健診で学校へ行った際に、子供から「臭すぎる。ここのトイレは絶対行かない。我慢する」と言われた。このままでは身体的、精神的にも害があり困る。早急にトイレの改修工事をお願い致します。</p>